

平成21年度（2009年度）日本留学試験

# 日本語

## (120分)

### I 試験全体に関する注意

1. 係員の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
2. この問題冊子を持ち帰ることはできません。

### II 問題冊子に関する注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
2. 試験開始の合図があったら、下の欄に、受験番号と名前を、受験票と同じように記入してください。
3. 問題は、記述・読解・聴解・聴読解の四つの領域に分かれています。各領域の問題は、以下のページにあります。

領域	ページ
記述	1～3
読解	5～26
聴解	27～30
聴読解	31～53

4. 各領域の解答は、係員の指示にしたがって始めてください。指示されていない領域の問題を解答してはいけません。
5. 足りないページがあったら手をあげて知らせてください。
6. 問題冊子には、メモなどを書いてもいいです。

### III 解答用紙に関する注意

1. 解答は、解答用紙に鉛筆（HB）で記入してください。
2. 記述の解答は、記述用の解答用紙に日本語で書いてください。  
読解・聴解・聴読解の解答は、解答用紙（マークシート）の対応する解答欄にマークしてください。
3. 解答用紙に書いてある注意事項も必ず読んでください。

※ 試験開始の合図があったら、必ず受験番号と名前を記入してください。

受験番号			*				*						
名前													

# 記述問題

## 説明

記述問題は、二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで、記述の解答用紙に書いてください（解答用紙には、テーマの番号を書く必要はありません）。

文章は横書きで書いてください。

解答用紙の裏（何も印刷されていない面）には、何も書かないでください。

## 記述問題

以下の二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで400字程度で書いてください（句読点を含む）。

① 仕事をしながら大学で学びたいと考える人がいます。そのような人々が仕事と勉強を両立しやすいように、大学は、

<A>テレビやインターネットで授業を行うコースを作る

<B>夜間や休日に大学で授業を行うコースを作る

という二つの方法が考えられます。

あなたは基本的に<A>と<B>のどちらに賛成しますか。どちらかの立場に立ち、理由を挙げて、考えを書いてください。賛成する方だけではなく、もう一方の内容についても触れながら書いてください。

② 各国の国立公園やユネスコ（UNESCO）の自然遺産など、貴重な自然が残されている地域に多くの観光客が訪れています。

あなたは、そのような地域を訪れる観光客の数を

<A>制限すべきだ

<B>制限すべきではない

のどちらに賛成しますか。どちらかの立場に立ち、理由を挙げて、考えを書いてください。賛成する方だけではなく、もう一方の内容についても触れながら書いてください。

—— このページには問題はありません。 ——

# 読解問題

## 説明

読解問題は、問題冊子に書かれていることを読んで答えてください。

選択肢 1, 2, 3, 4 の中から答えを一つだけ選び、読解の解答欄にマークしてください。

## 問 1

次の文章は、ある研究者が若者に向けて書いたものです。筆者は何が一番大切だと言っていますか。

21世紀は君たちの時代。自分で価値観をつくり、責任を持って生きて行ってほしい。君たちは「生かしてもらっている」存在ではない。家畜のようになっては駄目だ。先生たちから習うことも必要だが、仲間と一緒に自分たちの時代を考えよう。

まずは個人の能力を確立し、優れた個人となってほしい。ただ、「個」イコール「私」ではない。優れた個人になることは大事だが、その個たちが公に資する気持ちを持つ必要がある。優れた「個」である人たちがみんな「私」のために働いたらどうなるだろう。優れた人たちが「公」のために尽くすことが、国づくりの原点だ。個人がきわめて利己的になっているのが、今日の諸悪の根源だと思う。

(野依良治『研究はみずみずしく』名古屋大学出版会)

1. 優れた個人が「私」のためだけに働くこと
2. 優れた個人が先生から多くのことを学ぶこと
3. 優れた個人が社会に貢献すること
4. 優れた個人が諸悪の根源を見きわめること

## 問2

次の文章は、討論会の開催要項です。この討論会に応募するには、どのようにしなければなりませんか。

### 全国大学生・大学院生討論会 参加学生募集

全国の学生と熱い議論を交わしてみませんか。皆様のご応募をお待ちしています。

1.日 時：5月21日（土）10：00～

2.開催場所：中央文化センター（本町駅北口すぐ）

3.論 題：「日本はサマータイム制度を導入すべきである」

4.応募資格：大学生，大学院生（国籍問わず。使用言語は日本語）

1チーム3名で応募。（全員が同じ大学に在籍していなくとも可）

5.応募方法：5月7日（土）までに要旨を下記の宛先へ送付してください。

要旨は、当日発表する内容をA4用紙（40字×30行で2枚以内）にまとめ、論題に関わる用語を必要に応じて定義してください。なお、図、表、グラフ等は添付できません。

6.締め切り：郵送の場合は当日消印有効。メール、FAXは当日24：00必着。

7.宛 先：全国大学生・大学院生討論会事務局

〒123-xxxx 東京都文京区xx 3丁目2番17号

FAX：03-xxxx-xxxx メール：officetoron@xxx-u.or.jp

1. 同じ大学の学生でチームを組む。
2. 規定に従って要旨を作成する。
3. 主要な用語に英語訳をつける。
4. 応募の際に必ず資料を提出する。

## 問3

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

現在のようにインターネットの普及によって容易に異文化に接することができるようになると、人は自分の生活環境がそのままどこまでもつながっているような錯覚に陥りがちだ。自分の家にいながらインターネットに接続していると、その相手が、実は自分と全く違う背景と価値観を持った遠い国の人であることを忘れてしまう。長旅をしてようやく出会った相手と話しているのではない。異なった街の景色が見えるわけでもない。見えるのはコンピュータの画面である。自分と同じような環境で同じような考え方の人と交信しているとつい思いがちであるが、違いに気がつかないと、思わぬことで相手を傷つけたり、いろいろな摩擦やトラブルを起こしかねない。

(黒田玲子【科学を育む】中央公論新社)

1. インターネットで交信するより実際に会って話すほうがよい。
2. インターネットを通して自分の生活環境を広げたほうがよい。
3. インターネットで得られる異文化体験を大切にすべきだ。
4. インターネットで知り合った相手が自分とは違う環境にいることに注意すべきだ。



## 問 4

次の文章の内容を最もよく要約しているものはどれですか。

「学習や訓練」ということを生物学的に考えてみよう。生物の「学習や訓練」というのは、環境に適応するための活動にほかならない。そして、生物が環境に適応するというのは、環境に対応して自分を守るための方法である。例えば、動物心理学者が行った次のような実験がある。実験室でラットを育てるのだが、この時、ラットのケージの中に階段を作り、その上に餌<sup>えさ</sup>を置く。ラットは、餌は階段の上にあるということを記憶し、階段をどうやって登るかを学習する。これを記憶、学習できたラットは、環境に適応して生きのびることができるのだが、これができなかったラットは、この環境に適応できないものとして死ぬよりほかないのである。

1. 生物の環境適応
2. 動物の心理
3. ラットの訓練
4. 記憶のメカニズム

## 問5

次の文章で筆者は、山道ではどのように歩くのがよいと言っていますか。

山には山の歩き方があると書いたが、ポイントがいくつかある。その一つが、「二本のレールの上を歩く」ということだ。

ファッションモデルは、左右の足跡が一直線上に並ぶように歩かなければならないと聞いたことがある。それは見た目にきれいな歩き方なのかもしれないが、山では不安定の上ない。こういう歩き方で泥道を歩けば、ズボンの裾は泥だらけになってしまう。

山では、左右の足跡が二本のレール（平行線）の上に並ぶような歩き方が求められる。レールの幅は肩幅だと思ってい。右と左に一本ずつ、その上にそれぞれの足を交互に踏み出すようにすれば、安定した歩き方になる。これが身につくと、泥道でもズボンの裾を汚さなくなる。

（岩崎元郎【登山不適格者】日本放送出版協会）

1. 前の人足跡のとおり歩く。
2. 一歩の間隔が一定になるように踏み出す。
3. 一本のまっすぐなレールの上を行くように歩く。
4. 右足と左足が肩幅くらいの幅を保つように歩く。

問 6

次の文章の筆者が考える理想的な取材のあり方として、最も適当なものはどれですか。

ふつうの取材者が、いきなり、… (略) … みごとな対話を展開できるとはとうてい思えない。しかし、その理想的なかたちは、… (略) … どちらが問う人で、どちらが答える人であるか、という区別がだんだんなくなってゆくのが特徴なのである。はじめのあいだは、どちらが問う人なのか役割がはっきりしていても、話がすすんでゆくと、問う立場と答える立場とはいつのまにやら自由に交換されてゆくのである。つまり、ひとに話をきく、ということは、こちらが話すということであり、情報は相互交換的であるのがその理想のすがたなのだ。べつな言い方をすれば、話をききに出かけてゆくときの最大の収穫は、相互学習ということなのだ。こちらが相手方から話をひき出すが、同時に、相手方もこちららの話からなにごとかを学ぶ——それができるようになったら取材者としてもっとも立派なことだ、とわたしは思う。

(加藤秀俊【取材学】中央公論社)

1. 相手の話すことをよく聞く。
2. 相手が答えやすい質問をする。
3. 相手と互いに情報を与え合う。
4. 相手から多くの話を引き出す。

## 問7

筆者は子どものころ、辞典の存在についてどんなことを考えていたと言っていますか。

辞典とか字引とか呼ばれるもののあることを初めて知ったのは、小学校（当時は国民学校）の高学年にかかる頃<sup>ころ</sup>だった。…（略）…

その頃、おかしなことを考えていたのを憶えている。辞典を開けば言葉の意味がすべてそこに示されているのであれば、不明の点を自分で考えようとしたり、想像したり類推したりする努力を、人は放棄してしまうのではないかと。もう少しで思いつきそうなのにその意味を表現する適切な言葉を探し当てられぬ苛<sup>いらだ</sup>立ちやスリル。文字や発音から漠としたイメージは伝わって来るのに、確かな意味を掴<sup>つか</sup>むことのかなわぬ不安。そんな場所で言葉と戯れ、言葉と綱引きでもしてみたかったのかもしれぬ。学ぶより前に、僅<sup>わず</sup>かな知識をもとにして何かを考えてみようとするなど不遜<sup>ふそん</sup>の限りであったろう。

しかし見方によっては、辞典・字引というものの圧倒的な正しさを敬遠し、ページを開いて解答が与えられるまでの猶予の時間を少しでも延ばして楽しみたかったのだ、とも思われる。

（黒井千次「通用門の光景」入谷芳孝編『図書』第705号 岩波書店）

1. 自分の知らない言葉がわかるので辞典を使うべきだ。
2. 辞典の知識よりも自分の知識の方が正しいことが多い。
3. 辞典を使わずに本を読むのはよくないことだ。
4. 辞典で調べる前にその言葉を自分で考えてみたい。

## 問 8

次の文章で、よく眠るための方法として筆者が勧めているのはどれですか。

多くの方は音を消そうと躍起<sup>やっき</sup>になります。しかし、物理的に音を消そうとしても根本的な解決にはならないことが多いのが現実です。時計を止めると、隣の部屋にある冷蔵庫の音が気になってくる。仕方がないので冷蔵庫の電源を切ると、今度は外の車の音が気になり始める……。こんな具合に、際限なく音が気になることもあります。

根本的には眠らなければいけないと焦り、聴覚が過敏になっているのが原因です。普段は気がつかないだけで、都市空間には小さな音があふれています。気に障る音源を排除しても、隠れていた別の音が次々と気になるだけです。

そこでお勧めなのが、『音を以て音を制す』という裏技<sup>むぎ</sup>です。気になる音を取り除くのではなく、気にならない別の音で隠してしまって、ぐっすり眠ろうという方針です。

(吉田たかよし『「脳力」をのばす! 快適睡眠術』PHP研究所)

1. 気に障らないような音を流す。
2. 音をできるだけ小さくする。
3. すべての音を排除する。
4. 大きな音で小さな音を消す。

## 問9

次の文章で筆者は、ヨーロッパ人が日本の茶に興味を持った理由は何だと述べていますか。

ヨーロッパ人は中国において茶を知った。しかし中国の茶が彼らに与えた文化的刺激は、日本の茶ほど強烈ではなかった。というのは、彼らが日本の茶にとくに魅せられたのは「茶の湯」文化にほかならないからである。…(略)…つまり「チャ」という奇妙な飲み物が、たんなる飲み物としてではなく、その飲み方が一種の儀礼として、不可解な宗教的神秘性と社会的倫理性をもっていることに、彼らはいたく感動したのである。

一服の茶を飲むのに、どうして茶室という、特別につくられた狭くて窓のない暗い部屋を使わねばならないのか。どうして日本人は、茶を飲むために、古い釜<sup>かま</sup>や、古いヒビ割れした陶器に万金を投じ、これをダイヤモンドやルビーのように大切にするのか。ヨーロッパ人は「茶の湯」にますます好奇心をかき立てられた。

(角山栄『茶の世界史』中央公論社)

1. 日本の茶が中国の茶よりおいしかったから
2. 日本の茶の湯が儀礼として行われていたから
3. 日本の茶の道具が高価な宝石を使っていたから
4. 日本と中国の宗教の違いに興味があったから

問10

試験問題として成立していますが、  
出版上の都合により本問題の掲載はいたしません。

## 問11

次の文章の下線部「ワナにはまってしまう」とはどうなってしまうことですか。

我々の判断を鈍らせる大きなワナののひとつは「二分割思考」である。「二分割思考」とは全ての事物を「敵」と「味方」に分類するといったような、二者択一の思考法だ。敵と味方をはっきりと分け、中間は存在しない。「二分割思考」だと世の中はわかりやすい。わかりやすいから、精神的にも楽である。だが、現実の世界は複雑で渾沌こんとんとしている。誰が敵か味方かもはっきりしない。「昨日の友は今日の敵」なんて日常茶飯事だ。こういう現実の曖昧あいまいさをありのままの姿で受け止めるには精神的な強さが必要だ。

しかも我々の身近で「二分割思考」を一方向的に提示し続けるメディアが、テレビである。映像を用いて視聴者に訴えかけるには、コントラストがはっきりしていて、万人に理解しやすい「二分割思考」は手っ取り早い。「イエス」か「ノー」か、「善」か「悪」かはっきり区別して、日々情報を提供するテレビの影響を、誰もが少なからず受けている。よほど注意しないと、誰もがワナにはまってしまう。

(和田秀樹『「判断力」の磨き方』PHP研究所 を参考に作成)

1. 二者のどちらかに決めようとしてしまう。
2. 二者の中間がいいと思ってしまう。
3. 現実の曖昧あいまいさをそのまま受け入れてしまう。
4. 二者のどちらがよいかわからなくなってしまう。



## 問12

次の文章にある「マガークの実験」からわかったことはどれですか。

1976年、英国の心理学者マガークは、次のような実験結果を発表した。音節「ガ」を発声している人の画像をビデオに録画し、「ガ」の画像に「バ」の音声をつけてビデオテープを再生する。唇は「ガ」の動き、音は「バ」という状態である。結果は、「バ」でも「ガ」でもなく、「ダ」と聞いている人の割合が最も多かった。

… (略) …

目を閉じればラジオを聞くのと同じで、音声だけに頼って音の判断をおこなうので「バ」と判断される。ところが、目を開ければ唇の動きが見えてしまう。「バ」では唇は閉じた位置から発音するのに対して「ガ」では始めから開いている。したがって、マガークの実験では唇の動きから「バ」ではないと判断され、結果として中間の音である「ダ」に聞こえてしまうのである。

(日本音響学会編『音のなんでも小事典』講談社)

1. 「ガ」の唇の動きで「バ」と言おうとすると「ダ」の音になる。
2. 唇の動きを見れば、その人が発音している音は正しく推測できる。
3. 音を判断する時には、目から得た情報より耳から得た情報が優先される。
4. 人は、目から得た情報と耳から得た情報を統合して、音声を認識する。

## 問13

次の文章は、\*絵巻物の時間と空間の捉え方について書かれたものです。絵巻物の上では時間はどのように表されていますか。

『源氏物語』の絵巻物に直面すると、最初は誰もが戸惑うのではないだろうか。華麗な美しさはともかくとして、一つの絵の中に同じ登場人物が何人も登場したり、区切りのない空間で別の場面が展開されている。四コマ漫画のようにカットが変わっているならば、ストーリーの展開としてわかるのだが、同じ場面に過去も現在もが“同居”しているというのは、一体どういうつもりなのか作者の意図が理解できない。絵画の技法としては、高い技術を持っていても、時間と空間の捉え方、考え方が非科学的なのではないかと思ってしまう。

ところが、美術の専門家によれば「一枚の絵の中に、空間、時間、視点が混在」しているのが特徴で、「絵巻物を鑑賞する人間が両手で目の前に広げた部分を現在とし、鑑賞を終えて右に巻き込む部分が過去、左にあって徐々に見えてくるのが将来」と考えて構成されているのだという。

(織田一朗『時計にはなぜ誤差が出てくるのか』中央書院)

## \* 絵巻物



1. 時間は法則なく混在している。
2. 時間は場面を区切って表されている。
3. 時間は巻物の右から左へ流れる。
4. 時間は見る人が自由に解釈できる。

## 問14

次の文章で、生活はいつ「文化」になると言っていますか。

なりふりかまわず生きているとき、人間はまだ文化を持っていない。生きるなりふりに心を配り、人にも見られることを意識し始めたとき、生活は文化になる。喫茶のなりふりを気遣えば茶の湯が生まれ、立ち居ふるまいの形を意識すれば舞踊が誕生する。文化とは生活の様式だが、たんに惰性的な習慣は様式とは呼べない。習慣が形として自覚され、外に向かって表現され、一つの規律として人びとに意識されたときに、文化は誕生する。

(山崎正和『世紀を読む』朝日新聞社)

1. 自分のなりふりに気を遣わないとき
2. 茶の湯や舞踊を学び始めたとき
3. 自分の動きや姿を意識したとき
4. 生活の様式が自然に習慣となったとき

## 問15

次の文章の下線部「盗蜜」とはどんな意味ですか。

夏、ややしめった草はらでは、スラリと伸びた花茎を持ったコバノギボウシの花が咲きます。この花は花茎の片側に十数個ならんでいて、下のほうから順々に咲いていきます。朝開いて夕方にはしぼんでしまい、命は一日しかありません。ですから短い期間に、できるだけたくさんの虫たちに来てもらい花粉を媒介してもらわなくてはなりません。

しかし、花のつくりはじょうご形で根元のほうは細い筒状になっているため、よほど小さな虫でないと花の根元にある蜜が吸えないようなしくみになっています。

そこで、体の大きなクマバチやドロバチは花の中まで入ることができないため、花の根元の部分をかみ切ってそこから蜜を失敬してしまいます。植物にとっては、花粉の媒介はされず蜜をただ飲みされるだけで何のご利益もありません。このことを「盗蜜」といっています。ときには、当然花の中まで入れるような小さなハチまでが、クマバチやドロバチの開けた穴から蜜を失敬している光景さえ見られます。

(矢野亮『街の自然観察』筑摩書房)

1. ハチが花粉の媒介をするときに蜜をとること
2. 小さなハチが集めた蜜を大きなハチがとること
3. ハチが花粉の媒介をせずに蜜をとること
4. 小さなハチが花の中にすみついて蜜をとること

問16

次の文章の下線部「このつながりだけを人為的に太くしてやっている」とは、具体的にどうすることですか。

「栽培」とは、食料となる生物の力をフルに発揮させてやるために人が手助けをしてやることで、農業の場合には、水と肥料を植物に与えて、その成長をうながすわけです。魚の養殖は栽培漁業ともいいます。たとえば、高値で売れるハマチを育てるために、ハマチの稚魚をつかまえてきて\*生簀いけすに入れ、そこに餌えさになるイワシなどの小魚を大量に補給してやります。こうして、ハマチが効率的に収穫できるのですが、もとになるハマチの稚魚と餌のイワシは自然の産物です。つまり人は、食物連鎖のなかの小魚を大魚が食うというつながりだけに着目し、このつながりだけを人為的に太くしてやっていることになります。

(江崎保男【生態系ってなに?】中央公論新社)

\*生簀：取った魚などを生かして飼っておく所

1. ハマチを生簀いけすで卵から育てる。
2. ハマチに餌えさとしてイワシなどを与える。
3. イワシをハマチとともに育てる。
4. ハマチの稚魚をイワシに食べさせる。

## 問17

次の文章は鳥の卵について書かれたものです。下線部「この結果」とはどんな結果ですか。

まず、私を卵集めに駆り立てる動機になった卵の「色」についてだが、本当のことをいうと、最初に出会ったムクドリあのコバルト・ブルー色の卵以後、とんでもなく変わった色の卵には出会わなかったのだ。ジュウイチ、コルリなどの卵はムクドリの卵色に似てきれいな青緑色をしていたが、その他の卵では、ウゲイスの<sup>だいたい</sup>橙・チョコレート色を除くと、たいがい白色か、薄い茶褐色をしており、私の期待は大きく裏切られたといえた。

しかし、これは当時の私が知らなかったことで、鳥の卵殻につく色素は、血液を赤くしているヘモグロビン色素由来のポルフィリン（褐色やオリーブ色のもとになる）と、ヘモグロビンが分解された胆汁色素由来のシアニン（青色あるいは緑色のもとになる）の二つしかないから、この結果は当然といえば当然なのである。

（山岸哲『オシドリは浮気をしないのか』中央公論新社）

1. 卵の色を決定する色素が二種類であったこと
2. ムクドリの卵がコバルト・ブルー色であったこと
3. 今まで出会った鳥の卵の色が限られていたこと
4. ジュウイチ、コルリなどの卵も青緑色であったこと

## 問18

次の文章で筆者は、小学生の時期にどのようなことを身につけることが望ましいと述べていますか。

この年代で一番身につけてほしいのは、一定の役割や仕事を、感情の乱れやもつれなしにやり遂げる心の習慣である。昨夜お父さんに叱<sup>しか</sup>られた。朝、お母さんと小さな感情的なトラブルがあった。きのう学校で先生に厳しく叱責<sup>しっせき</sup>された。友だちに意地悪された。こんな心の傷つきや感情のトラブルは、人生にはつきものだ。それが家庭でも学校でも、どんな場所でも、人生はこれらの心の傷つきの連続なのだから、大切なのは、傷つかないことではなく、少しぐらいの傷つきがあっても、勉強は勉強としてやり遂げていく心の機能を身につけることである。

… (略) …

朝起き上がり、顔を洗い、洋服を着替え、朝食を食べ、学校に出かける。それがごくごく当たり前のことになり、ママ、パパがどうであろうと、先生や友だちとのトラブルがあらうと、狂ったり、乱れたりすることなどが夢にも考えられない、そんな習慣を身につけてほしい。

(小此木啓吾『母親に語る「しつけ」の精神分析』金子書房)

1. 両親が考えていることをよく理解すること
2. 感情的な問題があっても、やるべきことはやること
3. 親や先生とトラブルを起こさないこと
4. 将来の夢を持ち続けること

## 問19

次の文章で筆者は、「働く」ことの意味は何だと言っていますか。

「労働は神聖である」などとはぜんぜん考えていない現代のわれわれも、やはり「働いてこそ一人前である」と言います。そして、一部の人を除けば、「食べていける資産を持っていようといまいと、やっぱり働くべきだ」と思っています。

では、なぜわれわれはそう思うのでしょうか。最初の問いに戻って、「働く」ということの意味は何なのか、考えてみましょう。

… (略) …

社会というのは、基本的には見知らぬ者同士が集まっている集合体であり、だから、ここで生きるためには、他者から何らかの形で仲間として承認される必要があります。そのための手段が、働くということなのです。働くことによって初めて「そこにいていい」という承認が与えられる。

働くことを「社会に出る」と言い、働いている人のことを「社会人」と称しますが、それは、そういう意味なのです。「一人前になる」とはそういう意味なのです。

(姜尚中『悩む力』集英社)

1. 資産を築くこと
2. 生活していくこと
3. 神聖な行いをする事
4. 他の人から認められること



問20

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

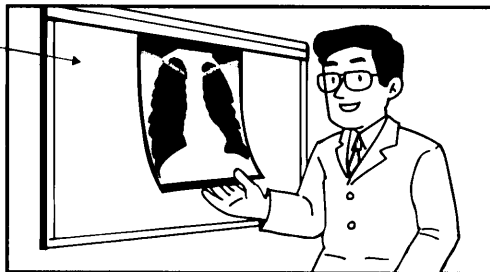
例えば、今日本国内で「ここに電気スタンドがあります」という発言は、ごく小さい幼児を除けば、ほとんどすべての人に伝達能力をもっています。つまり、わたくしの眼前にある「事実」について、それは、それだけ広い「客観性」をもっているわけです。しかし「ここにメソン（中間子）があります」という発言は、明らかにそうではありません。あるいは「この写真には肺ガンの病巣の影があります」という発言でもそうでしょう。

眼前の\*シャウカステンに、あるX線写真のフィルムが装填<sup>そうてん</sup>されています。しろうとのわたくしには、何が何だか皆目わかりません。しかし、隣にいる呼吸器専門の医師には、はっきり肺ガンの病巣が見えます。ここに一つの典型的な構造が見てとれます。

しろうとのわたくしにも眼前にあるモノクロームの写真が、X線写真のフィルムだということは見えます。それは、別に専門的な科学的知識を前提としなくても、そう見えます。しかし、そのフィルムのなかのある模様が、肺ガンの病巣に見えるためには、専門的な知識の前提が必要になります。

(村上陽一郎『新しい科学論』講談社)

\*シャウカステン



1. 同じものを見ても、専門知識がないと見えないものがある。
2. 「事実」を分かろうとするときは、よく見る必要がある。
3. ものごとは、客観的に見るべきである。
4. 「事実」というのは、だれが見ても同じである。

# 聴解問題

## 説明

聴解問題は、音声を聴いて答える問題です。問題も選択肢もすべて音声で示されます。問題冊子には、何も書かれていません。

問題は一度しか聴けません。

このページのあとに、メモ用のページが3ページあります。音声を聴きながらメモをとるのに使ってもいいです。

聴解の解答欄には、『正しい』という欄と『正しくない』という欄があります。選択肢1, 2, 3, 4の一つ一つを聴くごとに、正しいか正しくないか、マークしてください。正しい答えは一つです。

1番の前に、一度、練習をします。

— ヌ 毛 —

— ヌ 毛 —

— × 毛 —

# 聴読解問題

## 説明

聴読解問題は、問題冊子に書かれていることを見ながら、音声を聴いて答える問題です。

問題は一度しか聴けません。

それぞれの問題の最初に、「ポーン」という音が流れます。これは、「これから問題が始まります」という合図です。

問題の音声の後、「ポーン」という、最初の音より少し低い音が流れます。これは、「問題はこれで終わりです。解答を始めてください」という合図です。

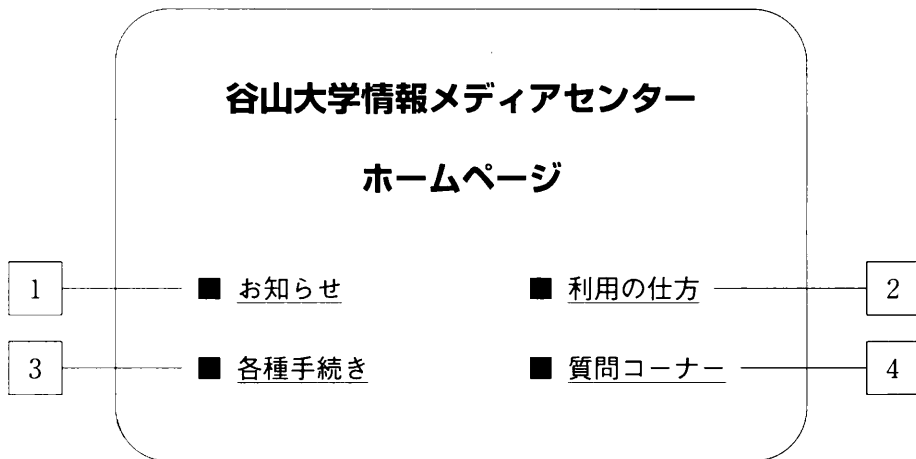
選択肢1, 2, 3, 4の中から答えを一つだけ選び、聴読解の解答欄にマークしてください。

1番の前に、一度、練習をします。

## 聴読解問題

## 練習

学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選ばいいですか。



1 番

女子学生と男子学生が、夏休みにゼミの仲間と行う勉強会について話しています。勉強会の場所は、どこに決まりましたか。

夏休み中使用可能な学内施設					
	場 所	使用可能 人数	期 間	使用申請先	備 考
1	第1校舎 201～203教室	15	7月25日 ～9月5日	学生課	
2	第2校舎 105教室	100	7月25日 ～8月10日	学生課	
3	学生食堂 喫茶室	30	7月25日 ～8月10日	学生食堂	2時間まで 使用可
4	図書館 談話室	30	8月20日 ～9月5日	図書館 カウンター	



2番

先生が、動物による農作物被害を防ぐ方法について説明しています。この先生が提案した方法を図にすると、どうなりますか。

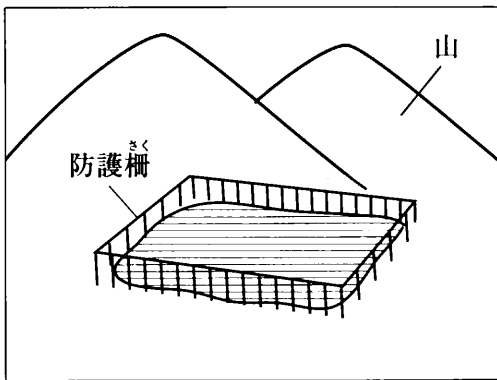
クマ用の畑



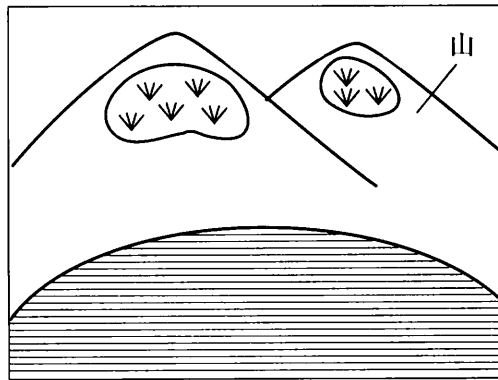
収穫用の畑



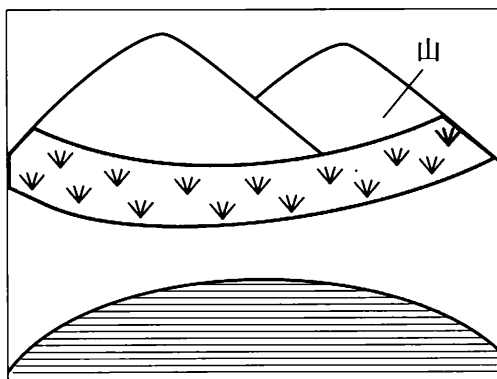
1.



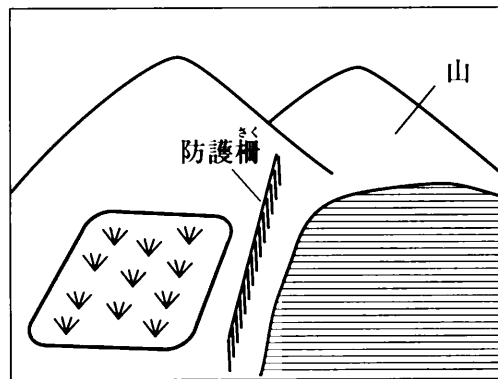
2.



3.



4.



3 番

女子学生と男子学生が、男子学生がゼミで発表する、鉄鋼業の立地条件について話しています。この男子学生は、発表資料のどの部分を中心に発表しますか。

<b>鉄鋼業の立地の変遷</b>			
	必要な資源 (鉄1トン当たり)		鉄鋼業の立地
	石炭	鉄鉱石	
19世紀はじめ	10トン	2~3トン	石炭産地 <span style="float: right;">————— 1</span>
20世紀はじめ	4トン	2トン	石炭産地（一部、鉄鉱石産地） <span style="float: right;">————— 2</span>
現代	0.4トン	1.6トン	日本：臨海部 <span style="float: right;">————— 3</span>
			ブラジル・中国など：資源産地 <span style="float: right;">————— 4</span>

(山岡信幸『忘れてしまった高校の地理を復習する本』中経出版 を参考に作成)

## 4 番

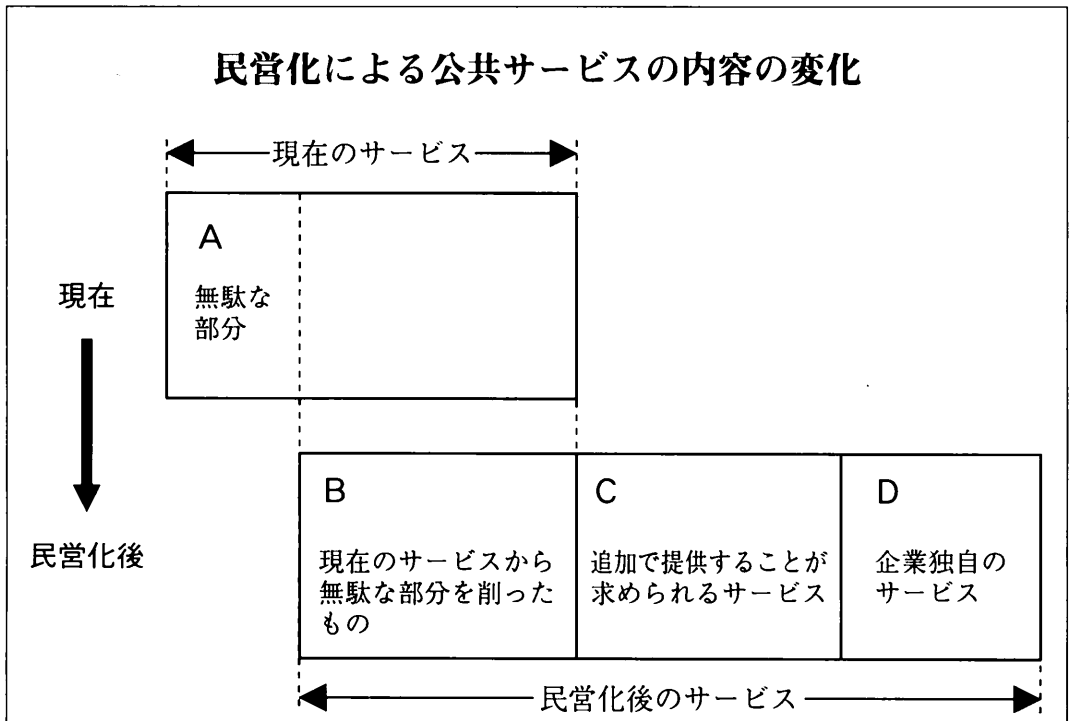
先生が外来語について話しています。「リターラウト」という外来語はどのグループに入りますか。

### 外来語の使われ方

- |   |   |
|---|---|
| 1 | A 同じ意味内容の表現が日本語にも既にあるもの<br>例) 「生活様式」 → 「ライフスタイル」                                    |
|   | B 同じ意味内容の表現が日本語になかったもの  |
| 2 | B—① もともと日本語にはなかった「物」<br>例) 「テレビ」, 「ケーキ」   |
| 3 | B—② もともと日本にはなかった「概念」<br>例) 「インフォームド・コンセント」 (説明と同意)                                  |
| 4 | B—③ それを表す適切な日本語の表現はなかったが、その物や概念自体は以前から日本にあったもの<br>例) 「ドメスティック・バイオレンス」 (主に夫婦間の家庭内暴力) |

5 番

先生が、公共サービスの民営化について、図を見せながら説明しています。この先生は、  
どういう点について、十分な理解が必要だと言っていますか。



1. Aがなくなる点
2. Bが保たれる点
3. CとDが加わる点
4. サービスが向上する点

## 6 番

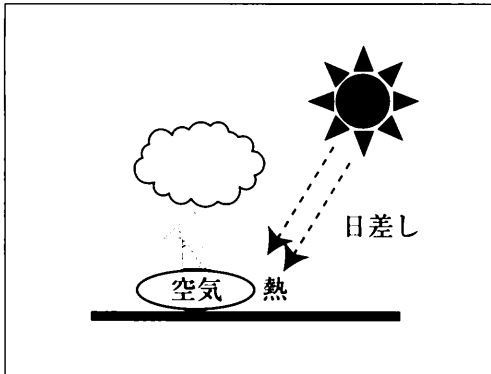
男子学生と女子学生が、合宿のための買い物について話しています。  
 この男子学生が買わなくてもいいものは何ですか。

買い物リスト	
食料品	カップラーメン おかし 調味料 (油, 塩, しょうゆ, 砂糖)
	コーヒー豆 ミネラルウォーター
薬	胃薬 かぜ薬 バンドエイド
その他	紙コップ, 紙皿, わりばし

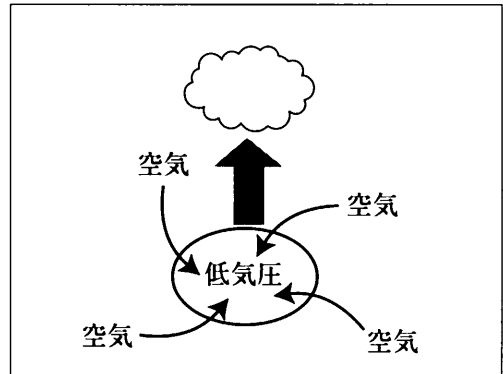
7 番

先生が、雲ができるしくみについて話しています。この先生が最後に説明するのは、図のどれですか。

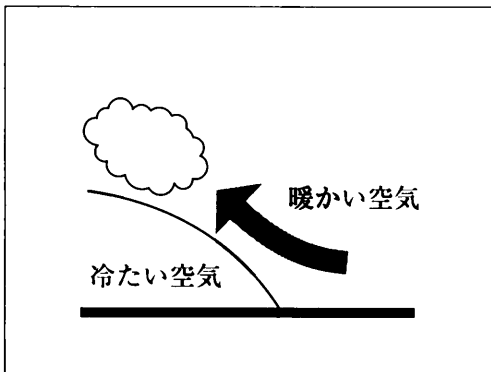
1.



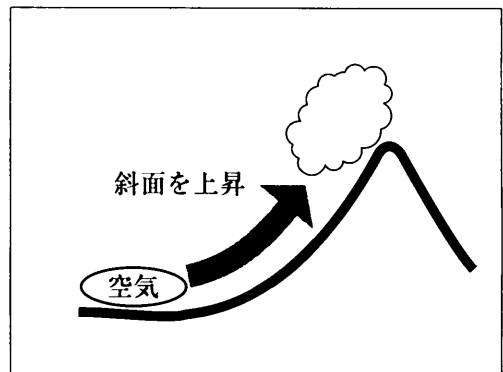
2.



3.



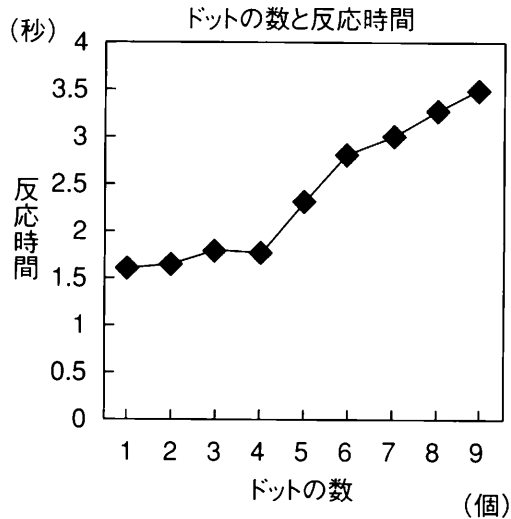
4.



(松江地方気象台ウェブサイト「雲のできる仕組み」<http://www.osaka-jma.go.jp/matue/column/cloud/cloud.html> を参考に作成)

## 8 番

先生が、数の認識に関する実験について話しています。先生は、この実験結果から、ヒトがどのような方法で数を認識していると考えていますか。



(松沢哲郎『チンパンジーの心』岩波書店 を参考に作成)

1. 4までは「直感的把握」で、5からは「数え上げ」をしている。
2. 4までは「数え上げ」で、5からは「直感的把握」をしている。
3. 4までは「直感的把握」で、5からは「推量」をしている。
4. 4までは「推量」で、5からは「数え上げ」をしている。

9 番

先生が、授業で論理性について説明しています。この先生は、事例が変わると、どういうことに気づきやすくなると言っていますか。

子どもは、健康のために体を強くしなければならない。  
(            ) をすると体が強くなる。  
だから、子どもは、(            ) をしなければならない。

1. 論理が正しいこと
2. 論理が間違っていること
3. 論理構造が変わったこと
4. 反論ができなくなったこと



## 10番

学生課の人と留学生がホームステイについて話しています。

この留学生が、ホームステイをするのはどの人の家ですか。

## ホームステイ受け入れ家族一覧

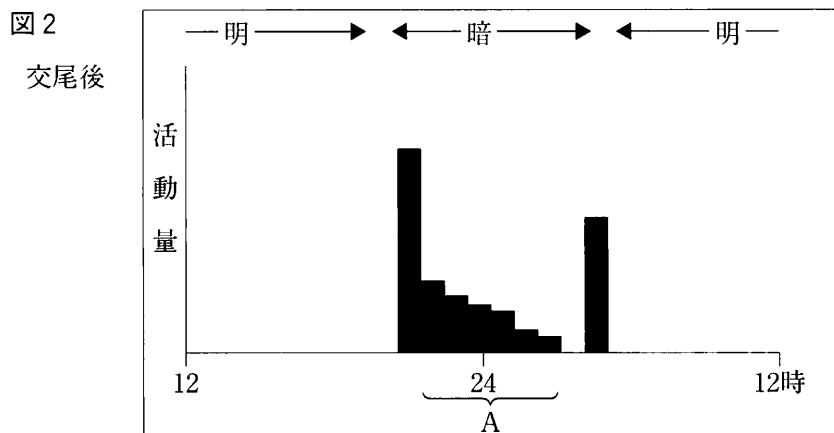
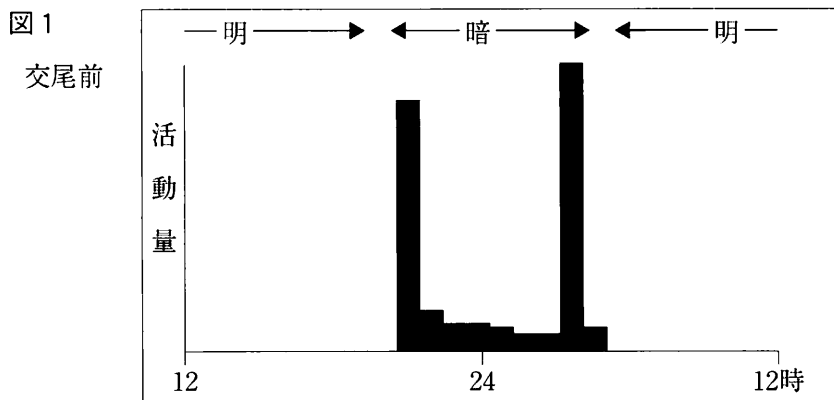
お名前	ご家族の人数	家族の中で英語がわかる人	<sup>もより</sup> 最寄駅から自宅までの 交通手段と所要時間
Aさん	7人	なし	徒歩5分
Bさん	6人	1人	徒歩20分
Cさん	2人	なし	バス15分
Dさん	2人	2人	徒歩3分

1. Aさん
2. Bさん
3. Cさん
4. Dさん

11番

先生が、生物学の授業で、「アカイエカ」という蚊<sup>か</sup>の活動について、図を見せながら説明しています。図2のAの部分で図1より活動量が増えているのは、蚊がどんな行動をしているからですか。

アカイエカのメスの活動



(千葉喜彦『からだの中の夜と昼』中央公論社 を参考に作成)

1. 卵を産み付ける場所を探しているから
2. 雄の蚊<sup>か</sup>を追っているから
3. 鳥や獣<sup>けもの</sup>など、血を吸う対象を探しているから
4. 群れになって飛んでいるから

## 12番

男子学生と女子学生が環境保全を呼びかけるチラシを見ながら話しています。  
女子学生が実践している項目はいくつありますか。

## 地球環境を守るために環境保全行動を実践しましょう

AからDまでのうち あなたはいくつ気をつけていますか？

### A. 電力を節約する

例えば

エアコンの設定温度を適正にする。(冷房28℃, 暖房20℃)  
不要な照明をこまめに消す。

### B. 資源を節約する

例えば

新聞紙などの古紙, 空き缶, 空きびんなどのリサイクルを実践する。  
過剰な包装は断る。

### C. 水を節約する

例えば

炊事や洗面での水の出しっぱなしをやめる。  
洗濯をするとき, ふろの水を利用する。

### D. 自動車の利用

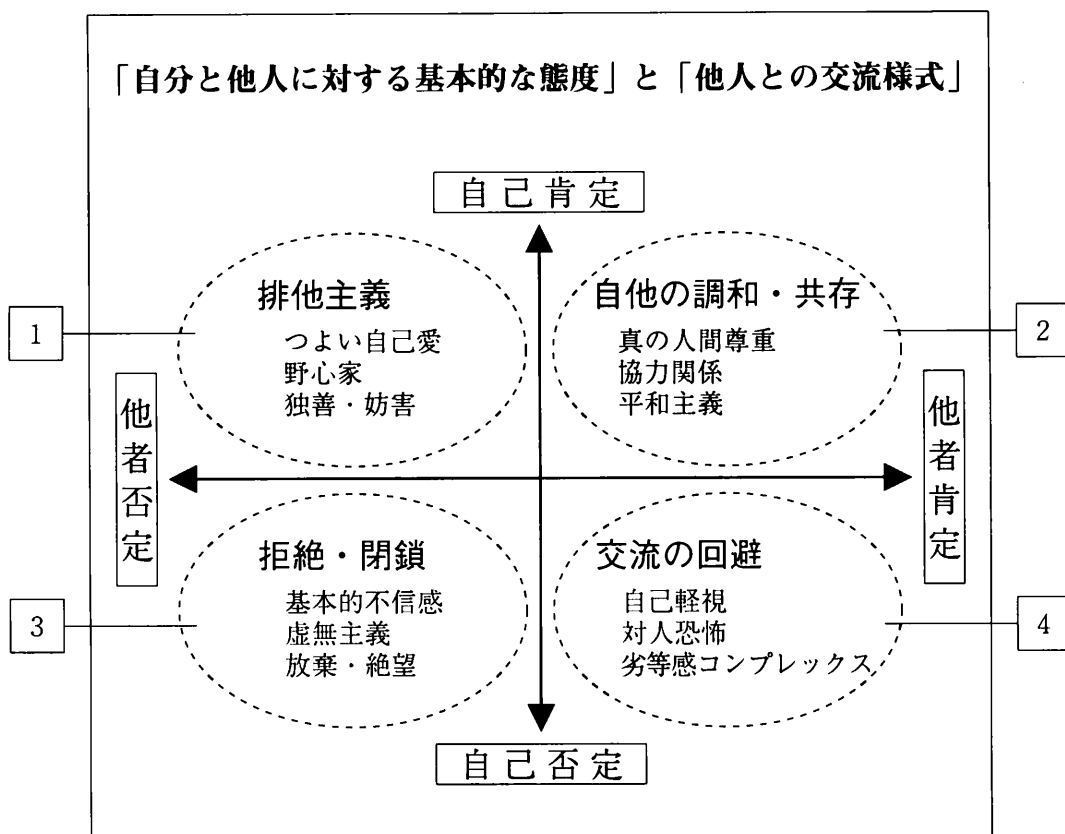
例えば

車を使わず, 電車やバスを利用して, ガソリンの消費を抑える。  
急発進しない。

1. 一つ
2. 二つ
3. 三つ
4. 四つ

13番

先生が、授業で、自分や他人に対する態度と、他人との交流の仕方について話しています。  
この先生が最後にする質問の答えは、図のどこにあたりますか。



(中村和子他『わかりやすい交流分析』チーム医療 を参考に作成)

## 14番

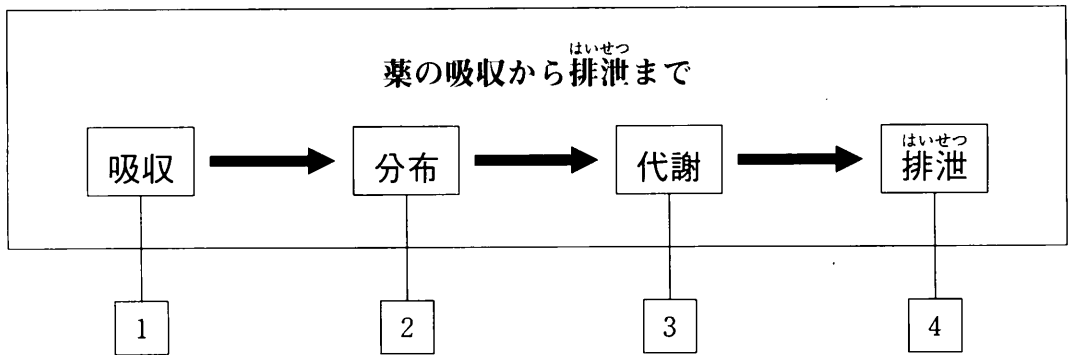
セミナーが行われています。今、講師が話しているのは、どの部分ですか。

**セミナー 「数学教育の未来を考える」**

- |   |                                |          |
|---|--------------------------------|----------|
| 1 | — 他教科との関連づけ<br>— 高等学校における問題点 — | 講師 山田光二氏 |
| 2 | — 文化とのかかわり<br>— 数の数え方 —        | 講師 高橋和夫氏 |
| 3 | — 分析と発見<br>— プロセスから学ぶこと —      | 講師 鈴木 広氏 |
| 4 | — 今後の数学教育<br>— 考える人を育てるために —   | 講師 佐藤高志氏 |

15番

先生が、授業で、薬の吸収から排泄<sup>はいせつ</sup>までの流れについて、図を見せながら説明しています。  
この先生が最後にする質問の答えは、図のどの段階にあてはまりますか。



(田中正敏【超図解 薬はなぜ効くか】講談社 を参考に作成)

## 16番

先生が、防災について話しています。この先生がこれから話すのは、表のどの部分にあたりますか。

防災の役割分担		
	行政の対策	地域住民の対策
被害を出さないための 事前対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設や建造物の耐震化</li> <li>●道路や公園の整備</li> <li>●情報システムの整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●住まいの耐震化</li> <li>●防災まちづくり</li> </ul>
被害を軽減するための 事後対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>●初動体制、危機管理</li> <li>●応急対応、復旧対応</li> <li>●復興対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●直後の対応</li> <li>●応急対応</li> <li>●くらしの再建</li> </ul>

(重川希志依「防災講演会 その時あなたは」平成13年度防災人づくり塾報告

[http://www.city.kochi.kochi.jp/deeps/05/0502/bousai/pdf/bousai\\_hitodukuri-12.pdf](http://www.city.kochi.kochi.jp/deeps/05/0502/bousai/pdf/bousai_hitodukuri-12.pdf)

を参考に作成)

17番

女子学生と男子学生が掲示板を見ながら、集中講義について話しています。この男子学生はどの集中講義を受講しますか。

**集中講義のお知らせ**

A	<p>科目：日本語学特講 単位数：2単位 教官：山田太郎 日程：8月3日(月)～6日(木) 時間：3限 対象：学部生・大学院生</p>	<p>科目：社会言語学 単位数：2単位 教官：鈴木花子 日程：8月11日(火)～14日(金) 時間：2限 対象：学部生</p>	B
C	<p>科目：アジア文化交流史 単位数：2単位 教官：谷口正子 日程：9月1日(火)～4日(金) 時間：2限 対象：大学院生</p>	<p>科目：西洋哲学 単位数：2単位 教官：野村明男 日程：9月7日(月)～10日(木) 時間：3限 対象：学部生</p>	D

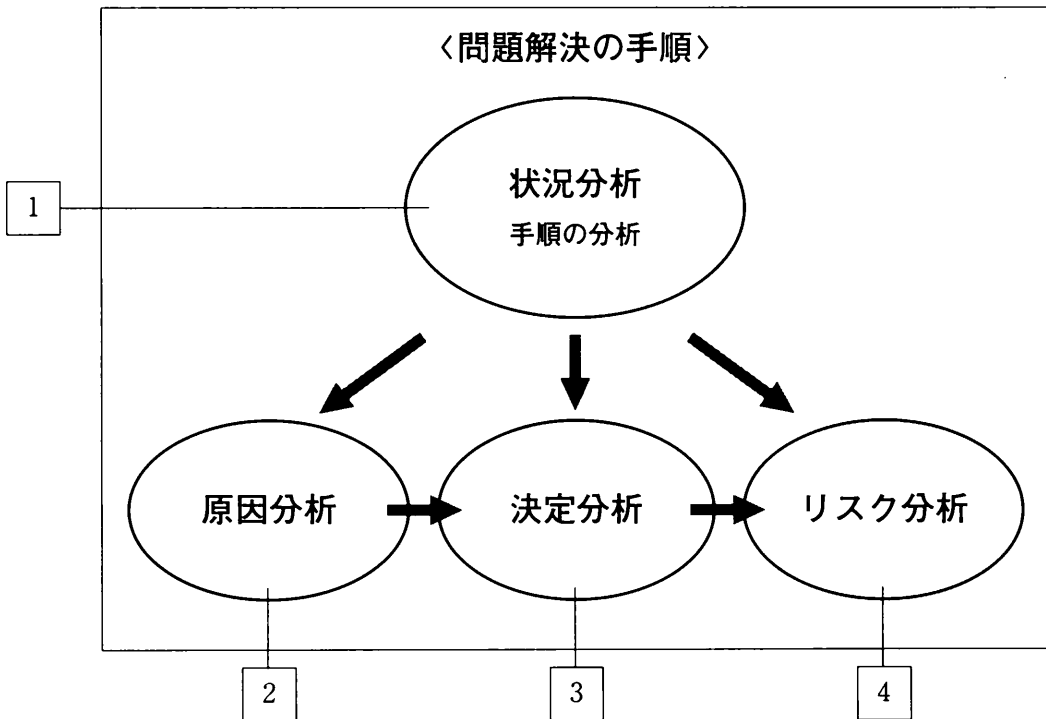
※学部生は大学院生のみを対象とする授業も聴講できます。  
ただし、授業の単位は取得できません。

- 1. AとC
- 2. BとC
- 3. AとD
- 4. BとD



## 18番

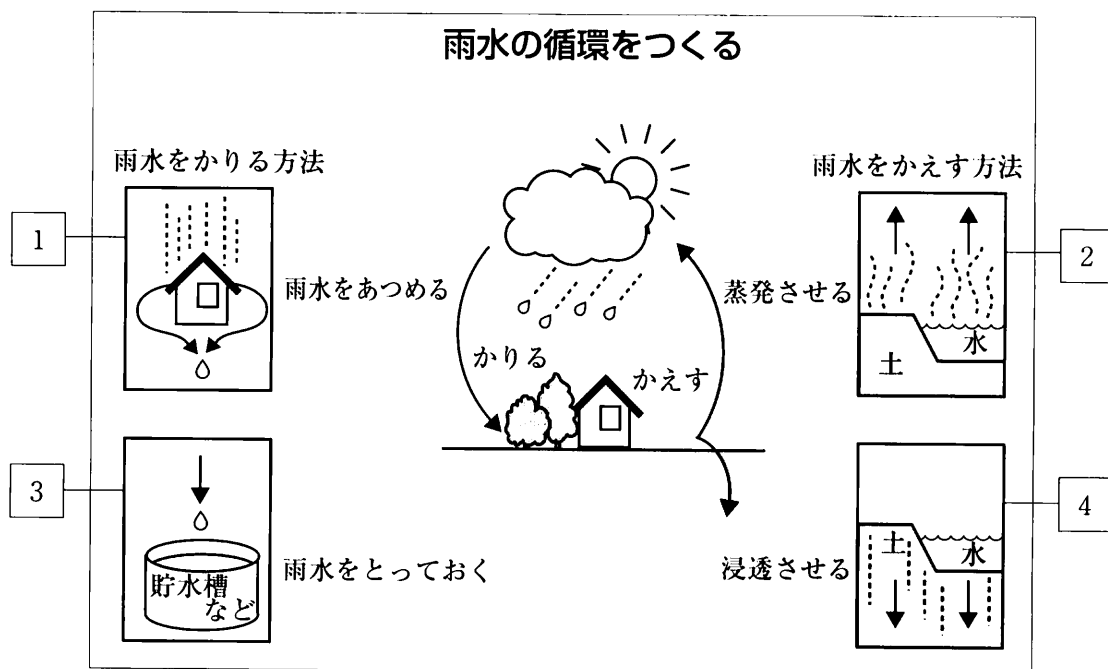
先生が、授業で、問題解決について説明しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。



(今井繁之『難問を解決する意思決定の思考法』日本実業出版社 を参考に作成)

19番

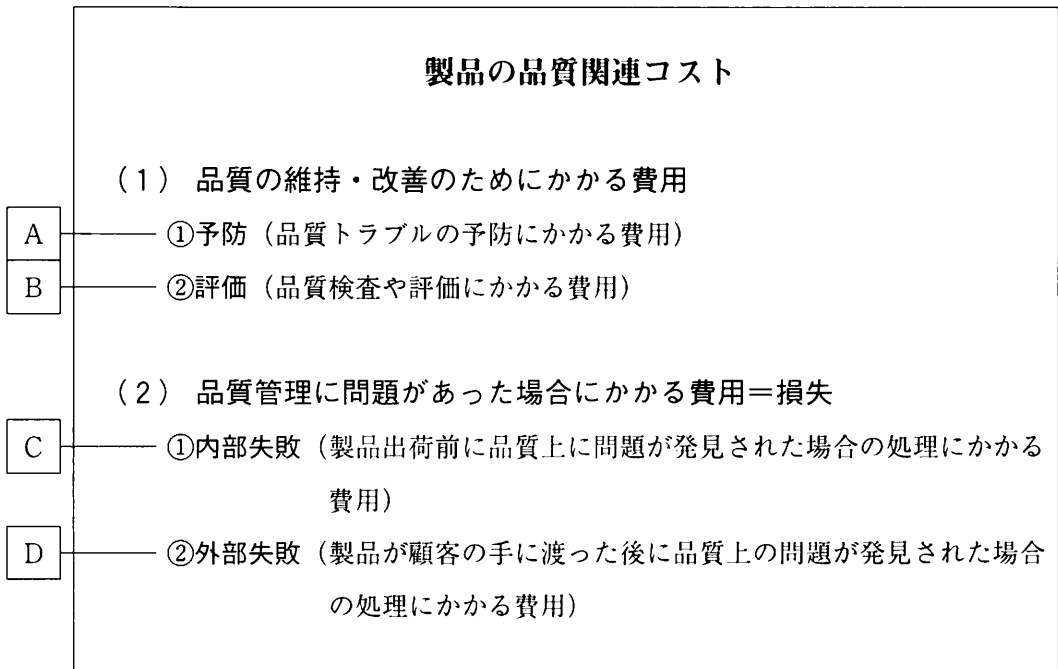
先生が、雨水の循環について説明しています。この先生が最後にする質問の答えは、図のどれですか。



(日本建築学会編著『暮らしに活かす 雨の建築術』北斗出版 を参考に作成)

## 20番

先生が、経済学の授業で、製品の品質の維持・改善・管理にかかる費用について説明しています。この先生は、資料のどの費用に注目すべきだと言っていますか。



1. AとB
2. AとC
3. BとD
4. CとD

この問題冊子を持ち帰ることはできません。

—— このページには問題はありません。 ——

—— このページには問題はありません。 ——

平成21年度(2009年度)日本留学試験(第1回)試験問題 正解表

〈日本語〉

記 述 問題解答例を323ページに掲載

読解	
問い	正解
問1	3
問2	2
問3	4
問4	1
問5	4
問6	3
問7	4
問8	1
問9	2
問10	※
問11	1
問12	4
問13	3
問14	3
問15	3
問16	2
問17	3
問18	2
問19	4
問20	1

聴解	
問い	正解
1番	3
2番	4
3番	2
4番	3
5番	1
6番	3
7番	4
8番	2
9番	4
10番	1
11番	2
12番	1
13番	3
14番	4
15番	1
16番	2
17番	2
18番	3
19番	4
20番	1

聴読解	
問い	正解
1番	2
2番	3
3番	3
4番	4
5番	1
6番	3
7番	4
8番	1
9番	2
10番	1
11番	3
12番	2
13番	1
14番	2
15番	2
16番	1
17番	3
18番	3
19番	2
20番	4

※ 問10の正解は掲載しません。

## 「記述」問題解答例

①

私は、テレビやインターネットで授業を行うコースに賛成だ。働いている人はなかなか時間の自由がない。自宅で授業を受けられるなら、通学にかかる時間を勉強にあてることができる。また、もし録画や保存ができるならば、仕事で授業時間に間に合わなかったときにも授業を受けられる。

ただ、ひとりで勉強するのは孤独だと思う。悩みがあっても、誰に言ったらいいかわからない。大学へ行くのであれば、同じ教室で顔を合わせる人たちと話し、励ましあって勉強をすることができる。先生との距離も近く感じられるだろう。

その解決策として、メールや掲示板を活用するなど、教師やクラスメイトと気軽に連絡を取り合える手段を用意してはどうだろうか。そうすれば通学時間を節約し、先生や友達と意見を交わしながら勉強することもできるので、学生にとって利点が大きいと思う。このような理由から、私は、テレビやインターネットで授業を行うコースに賛成する。

②

私は、国立公園や世界自然遺産を訪れる観光客の数を制限すべきだと思う。

なぜなら、観光客がその地を訪れるだけで、自然環境が破壊される恐れがあるからだ。たとえば、人々が足を踏み入れることで、土が踏み固められて木々の根が傷つけられたり、その生態系にない植物の種などが靴について持ち込まれたりして、予測不能な影響を与えてしまう。つまり、訪れる人の数が多ければ多いほど、環境破壊の可能性は高まると考えられる。

もちろん、多くの人が大自然に直に触れ、その素晴らしさを実感することは、自然保護意識を高めることに効果的だという意見もあるだろう。人数を制限することで、そのような機会を人々から奪うということは、マイナスに働く面もあるかもしれない。

しかし、一度傷つけられた自然環境の再生は困難を極める。残された貴重な自然環境を次世代に受け継ぐためにも、訪れる観光客の数を制限することは有効な対策だと思う。



## 「記述」採点基準

「記述」の採点に当たっては、文法的能力及び論理的能力のそれぞれについて、以下の基準に基づき採点し、それぞれの得点（0～3点）を表示することとします。

### （1）文法的能力（0～3点）

- 個々の文についても、文章全体についても、執筆者の意図が明快に理解可能であるもの（文法・表記上の軽微な誤りや文体上やや不自然な点は許容する。）…………… 3点
- 文法・表記上明らかに適切でない点を含むが、文章全体から執筆者の意図は明快に理解可能であるもの…………… 2点
- 文法・表記上明らかに適切でない点がかかなり目立つが、文章全体から執筆者の意図を想像することは可能であるもの…………… 1点
- 意味不明の文が多く、文章全体から執筆者の意図を理解することが不可能又は極めて困難なもの…………… 0点

### （2）論理的能力（0～3点）

- 主張に根拠が示されており、かつ、主張と根拠との間に十分な論理的关系があり、矛盾が認められないもの…………… 3点
- 主張に根拠が示されており、概ね論理的な関係が認められるが、一部に論理的矛盾や非整合性も存在するもの…………… 2点
- 主張に根拠が示されているが、論理性・客観性を著しく欠いているもの…………… 1点
- 主張は示されているが根拠が示されていないもの、または、主張が示されていない、もしくは、何を主張したか曖昧であるもの…………… 0点